

# 3月定例会の議案質疑等の内容

※3月定例会(2月25日から3月16日まで開催)では、市長提出議案38件のほか、議員提出議案7件を審議しました。令和2年度予算に関わる質疑の主な内容は下記のとおりです。(令和2年度予算の討論、その他の主な議案についての質疑・討論については4ページに掲載しています。)

## 歳出

### 旧小倉沢小中学校解体

**問** 旧小倉沢小中学校の現状および解体の経緯は。また、解体後の土地利用は。

**答** 昭和27年11月に落成、昭和59年3月に児童生徒数の減少により閉校となった。その後、一般には立入りができないように措置している。解体に至った経緯は、建物の老朽化による崩壊の危険性が高くなったため。土地については、学校開設時から(株)ニッチツから無償で借りている土地であるため、解体後には返還する。

### 空き家解体補助金

**問** 空き家等対策特別措置法の対策計画に基づく補助金か。また、何軒分相当の補助金か。

**答** 空き家等対策の推進に関する特別措置法第6条に基づき、30年度に策定した秩父市空き家等対策計画に基づく補助金である。補助率は3分の1、補助額は市内業者が施工する場合は上限50万円、市外業者が施工する場合は上限40万円。市内業者が施工した場合を想定し、5軒分の補助を見込んでいます。

### 水泳指導委託

**問** 水泳指導委託料の内容は。児童の泳力向上を図り、命を守る手段を身に付けるために必要不可欠な水泳指導を民間業者に委託するもの。久那小中学校をモデル校として、民間業者所有のプールで指導を行う予定である。

### 学校校舎大規模改造工事実施設計業務委託

**問** 荒川西小学校校舎大規模改造工事実施設計業務委託料1306万8千円、影森中学校校舎大規模改造工事実施設計業務委託料1611万5千円の内容、スケジュールは。

**答** 過去の事例を基に、防水改修工事、内外装改修工事、建具改修工事、電気設備工事、機械設備工事、トイレ改修工事等を予定している。スケジュールについては、令和2年12月頃には設計業務の完了を目指していく。

### 本庁舎管理事業

**問** 工事請負費762万円の内容は。

**答** 主なものは、歴史文化伝承館の防火シャッター改修工事。平成17年以降に建築される設備に新たな基準が義務付けられた。歴史文化伝承館は平成15年の竣工であることから新基準への対応の義務は無かったが、新庁舎建設に伴い、新機能を備えた防火シャッターへ改修する。

### ミューズパークスポーツの森プール

**問** プール改修工事4500万円の内容は。

**答** 昨シーズン途中で破損した流れるプールの内壁を改修するもので、既存のFRP壁の外側に新たにFRP壁を設置する。製品についてはアメリカから輸入するもので4月中旬に納品、6月末の完成を目指している。

### 再生可能エネルギー推進事業

**問** 再生可能エネルギー設備整備工事の内容は。

**答** 避難所への太陽光パネルと蓄電池の設置。場所は大滝総合支所を想定している。

### 消防団詰所

**問** 消防団詰所新築工事2550万円の内容は。

**答** 上、中時田地区を管轄する第二方面隊第三部隊第三分隊の詰所を新築する。場所は国道299号時田地区内の西時公会堂北東付近に建築予定。詰所新築後の旧詰所の解体費用も含まれている。



の様子(本庁舎4階)



大滝総合支所

### ちちぶエフエム

**問** ちちぶエフエム放送委託料の内容は。

**答** 令和元年10月に開局した民間企業が運営するコミュニティFM放送局にて、毎日平日は7時55分から3分間、土日は同時刻から5分間放送を予定。市の取組みやイベント情報など旬な情報を放送してもらう。

### 障害者自立支援事業

**問** 新たに設置される予定の秩父地域障がい者基幹相談支援センターの概要は。

**答** 現在、市および秩父地域の各分野の相談に対して、委託相談支援事業所として3か所に委託し、支援を行っている。秩父地域障がい者基幹相談支援センターは、難病・発達障害および高度行動障がいなど多様化する相談支援ニーズに対応するため、既存の各相談事業所の上位機関となるもので、合わせて秩父地域自立支援協議会の運営も行う想定である。市が代表して事業者と一括契約し、4町と協定を締結し負担金の納入をいただく形となる。

### 福祉女性会館

**問** 市民の方々からの声として、老朽化しており、改修を求める声や、今後の運営をどうしていくのか、という声が多い。老朽化対策や今後の運営についてはどのような考えを持っているのか。

**答** 建設から約42年が経過しており、老朽化が著しい。様々な箇所では修繕が必要であり、その都度優先度の高い箇所から修繕を実施しているが、修繕が追いつかない状況である。年間6万人弱の方に利用をいただいております。今後のあり方についてファシリテスマネジメント推進の視点もあり、鋭意検討中である。

### 町会資源ごみ収集報償金

**問** 報償金の対象、算出の根拠は。

**答** 対象は市内全80町会。各町会ごとに管理している収集ステーションごとの排出ごみの量を広域市町村圏組合より提出してもらい、紙・布類と缶・瓶の資源ごみについては1キログラム1円、ペットボトルについては1キログラム10円を交付している。

### 公図修正業務委託

**問** どのような場合において公図の修正が必要なのか。

**答** 本業務委託は、平成31年1月1日から、令和元年12月末日までの1年間における、法務局に登録された土地の分筆および合筆について、法務局からの土地登記済通知を基に、市所有の公図を修正する業務。公図の修正作業には正確性が求められるため、専門業者に委託しているもの。

### 電算機等使用料

**問** 小学校費、中学校費の教育振興費、電算機等使用料には、GIGAスクール構想に関する児童1人1台端末整備事業が含まれていると推察されるが、内容と財源は。

**答** 電算機等使用料は、GIGAスクール構想実施に伴うタブレットリース料6か月分と市内全小中学校のパソコン等および教職員パソコン等のリース料である。国からリース業者に対して補助



3月定例会本会議

をする事になっており、補助額を差し引いた金額を計上している。

**問** 今までであったパソコンルームは、GIGAスクール構想の中で整理していくのか

**答** パソコンルームについてはまだ契約途中のものもあるので、満了になるまでは引き続き使い、新規に更新は今後行わない予定。

## 用語解説

### 「GIGAスクール構想」

令和元年12月に文部科学省より打ち出された構想。小中学校の児童生徒へ1人1台の学習用端末を整備、および、高速大容量の通信ネットワークを校内へ整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを持続的に実現させる計画。

3月定例会の一般質問は中止となりました。

3月定例会で予定されていた、市政に対する一般質問は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止となりました。

### 人事案件

教育委員会委員の任命、公平委員会委員の選任、固定資産評価審査委員会委員の選任および人権擁護委員候補者の推薦について意見を求められ、市議会は次の方を適任と認め同意することに決定しました。

#### 教育委員会委員

山中 直子 氏

#### 公平委員会委員

湯本 則子 氏

#### 固定資産評価審査委員会委員

鈴木 雄二 氏

関根 進 氏

五十嵐正敏 氏

戸井田 修 氏

#### 人権擁護委員候補者

高野 豊子 氏

佐々木奉昭 氏

